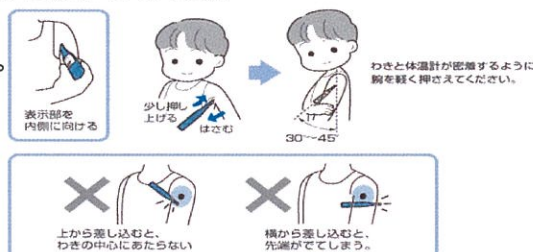




暑い夏をエネルギーに過ごした子供たち。そろそろ夏の疲れが出るころです。
元気に活動ができるよう、子供たちの体調管理には注意していきましょう。

発熱時の対応！

生活の中で体の変化を気付くために、毎日の体温測定は欠かせないものです。
正しい位置で正確に測ることも大事です。
右記のやり方を参考に今後の体温測定を行ってみて下さい。
また、授乳の後、食事の後、運動の後、外出の後には
体温が高くなっている可能性があります。
30分間ほど待ち、体温を測定してください。



発熱時の対応の仕方

まず、お子さんの手足を触ってみて下さい。
冷たい時は悪寒（寒気がして体がふるふる状態）が出る時で、熱も上がる途中です。
39度でもまだ冷たいようであればもう少し熱も上がる可能性があります。
この時は体と手足を温めてあげてください。
その状態からしばらく時間が経つと、手足も温かくなり、体も熱くなってきます。
そうするとほぼ熱は上がりきっている状態なので、今度は氷枕などで体を冷やしてあげてください。
おでこに貼る市販の冷却剤は気持ちがよくなります。
しかし、乳児のおでこに貼る時には注意が必要です。
寝返りをするようになるとおでこに貼ったものがずれて口と鼻をふさいでしまい、
窒息したという事故もあります。気をつけて使用してください。
また、解熱剤などを使用するときには、熱が上がりきってから使うようにしましょう。
水分もしっかりと補給しておかないと汗もかけなくなり、熱が下がりにくくなります。
発熱時はこまめに水分を補給することを心掛けてください。



9月1日は防災の日 9月9日は救急の日

非常用品は備えていますか？もしもの時、すぐに取り出せるよう、決まった場所に用意しておきましょう。
また、定期的に中身のチェックをし、期限切れのものが入っていることのないようにしましょう。
急用品もいざというときに慌てないよう、救急箱は取り出しやすい所に保管しましょう。



8月の感染症の発生は……

・溶連菌感染症	松組 4名	花組 1名	ひよこ組 1名
・マイコプラズマ肺炎	梅組 1名	花組 1名	ひよこ組 1名
・水痘（水ぼうそう）	松組 1名	竹組 1名	梅組 1名
	花組 2名		

でした。

